

キャラクター名  プレイヤー名

メインクラス	ウォーロード	Lv.1:	ウォーリア	レベル	12
サポートクラス	チューシ	Lv.1:	シーフ	性別	女
称号クラス				年齢	42
種族	アーシアン			境遇	ゲーム
出自 (効果)	孤立無援			目標	新目標

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	23	27	9	9	9	15	9
ボーナス	7	9	3	3	3	5	3
クラス修正	2	3	1	1	0	0	1
他修正							
能力値	9	12	4	4	3	5	4

HP	131
MP	86
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	万能包丁	至近	0	10	0	0	0	0	0
左手	万能包丁	至近	0	7	0	0	0	0	0
頭部	ラウールの兜	/	0	0	-1	3	0	0	0
胴部	ドライビングウェア	/	0	0	0	5	0	0	0
補助	ジョイントブーツ	/	0	0	1	3	1	0	0
装身具	ダイヤモンドシャープナー	/							
能力値			12	0	4	0	5	7	14
スキル						2	2		
その他									
総計(右)			12	10					
総計(左)			12	7	4	13	8	7	14
総計(両)			12	17					m
ダイス数			2 d	2 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	3			3	+ 2 d
トラップ解除	12			12	+ 2 d
危険感知	3			3	+ 2 d
エネミー識別	4			4	+ 2 d
アイテム鑑定	4			4	+ 2 d
魔術判定					+ d
呪歌判定					+ d
錬金術判定					+ d

所持品	
異次元バッグ	技の塩焼き魚
ベルトポーチ	達人のムニエル
	金剛の唐揚げ
小道具入れ	至高の料理
冒険者セット	精霊おでん
	炎熱の砥石
	究極の料理
Aスマートフォン：器用	
	ウェポンケース
ランチボックス	刺身包丁『一文字青光』
	にく*25
	野菜*25
	ヘビーホース

現在重量：	11	所持金：	29222	預金・借金：	
最大重量：	63				

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
アーシアン：事故	★	-	パッシブ	-	自身	-		
効果：	【物理防御力】と【魔法防御力】に+2、また作成時のみ現代アイテムの価格が1%にする							
バッシュ	1	4	メジャー	武器	単体	命中		
効果：	武器攻撃を行う。ダメージロールに+[SLd]							
ウェポンルーラー	1	-	パッシブ	-	自身	-		
効果：	武器攻撃の命中判定+[SL+1]							
バーサーク	5	3	マイナー	-	自身	自動成功		
効果：	武器攻撃のダメージ+[SL×3]。リアクション-1D。シーン中持続							
スペシャライズ：短剣	5	-	パッシブ	-	自身	-	指定武器使用	
効果：	指定した武器による武器攻撃のダメージと命中判定+[SL]							
アンビデクスタリティ	1	-	パッシブ	-	自身	-		
効果：	短剣、鞭を双装備し、攻撃力を合計する。							
アームズマスター：短剣	1	-	パッシブ	-	自身	-	指定武器使用	
効果：	武器を使用した命中判定+[SL]D							
ワイドアタック	1	4	メジャー	武器	範囲(選択)	命中		
効果：	武器攻撃。対象が複数ならダメージ+[SL×2]							
ウェポンフォーカス	1	-	パッシブ	-	自身	-	カバリングで使った武器	
効果：	武器攻撃のダメージ+5							
ナイフパリ	1	3	DR直後	-	自身	自動成功	防具破壊、炎傷、炎中	
効果：	物理ダメージを-[装備している武器の攻撃力の合計]する。							
ボルテクスアタック	1	-	効果参照	-	自身	自動成功	カバリング、シナリオ	
効果：	武器攻撃の対象を単体に固定。ダメージ+[CL×10]							
カバリング	1	2	DR直前	至近	単体	自動成功	防御中1回	
効果：	行動消費なしでカバーを行う。							
カバームーブ	1	4	《カバリング》	-	自身	自動成功	シーンSL回	
効果：	カバリングの射程を20mにする。							
ソウルフード	1	-	メジャー	至近	単体	自動成功	シナリオ1回	
効果：	シナリオn回のスキル使用回数を1回復する。							
シェフズハンド	3	-	パッシブ	-	自身	-		
効果：	【器用】判定の達成値+[SL×2]							

<https://charasheet.vampire-blood.net/1234964>

雪の山奥で遭遇した怪生物。そして、かつて調理した魚の怪物。  
彼女はいつしか、目を輝かせてそれら超常の食材を追い求めるようになっていった。  
……人々は彼女を狂人と呼び、静かに離れていった。

民間伝承などを探し求め、日本でスシを振る舞っていたある日のこと。  
どこか陰気そうな青年が客として来たとき、何気なく自分の経験した奇妙な事件や、遭遇した怪物の話をした。  
……いや、いつもその話ばかりしているのだ。最高の食材を求めて。

「へえ、そうなんですね。そういうこともありますよね」  
「またあったらいんだけどねエ」  
「それなら、これを貸しましょう」  
「ゲーム？」  
「はい。良かったら邪神を倒してください」  
「邪神って？」  
「外の世界からやってきた、邪悪な魚の化け物です」  
「魚なら得意よ！」

受け取ったのは携帯ゲーム機であった。入っているソフトはいわゆるRPGであり、冒険の中でさまざまなモンスターと遭遇していく。その中にはあの雪山の巨人や、魚の怪物の一族もあった。そして更なる、まだ見ぬ食材たちがあった。  
彼女の求める世界がそこにあった。



